

瀬川竹生コレクション寄贈記念・特別企画展 開催業務委託仕様書

1 委託業務名

瀬川竹生コレクション寄贈記念・特別企画展 開催業務委託

2 目的

希代の大名皿コレクター故 瀬川竹生氏のコレクションが寄贈されたことを記念して、古伊万里（有田）の大名皿をテーマとした特別企画展を開催する。

有田の大名皿は、日本の食事を豊かなものに発展させた象徴とも言うべきものであることから、佐賀県が誇る陶磁器文化の繊細かつ大胆な側面を県内外へ周知し、多くの方にご来場いただくことを目的に開催する特別企画展を効果的に企画・運営するため、開催業務委託を実施する。

3 コンセプト

瀬川竹生氏は、江戸時代の有田の染付大名皿に魅せられ、この分野では日本一を誇るコレクターであった。とりわけ、江戸後期の染付大名皿は躍動感ある大胆な絵模様が画面にあわらされており、高い画力による美しさが人々を圧倒する。日本の美術工芸品の中でも、最もグラフィカルな造形美を誇るものである。

よって、躍動感ある大胆な絵模様やグラフィカルな造形美など江戸後期の染付大名皿の魅力をも十分に引き出し、空間、展示、印刷物などの世界観やビジュアルに一貫性をもたせたトータルデザインに重きを置いた展示会とする。

4 委託期間

契約締結の日から令和6年12月13日（金）まで

5 特別企画展 概要

(1) 展示会名称

瀬川竹生コレクション寄贈記念・特別企画展
江戸大名皿百物語 ―躍動する青の世界―

(2) 主催 佐賀県立九州陶磁文化館

(3) 会場 佐賀県立九州陶磁文化館 第3～5展示室

(4) 会期 令和6（2024）年9月7日（土）～11月4日（月・祝） 51日間
休館日 9月9日（月）、17日（火）、24日（火）、30日（月）、
10月7日（月）、15日（火）、21日（月）、28日（月）

(5) 観覧料 無料

(6) 展示作品 120件120点（予定）

(7) 開会式・内覧会

令和6（2024）年9月6日（金）14時00分 九州陶磁文化館講堂

(8) イベント

日時：令和6（2024）年9月7日（土）14時00分

会場：九州陶磁文化館講堂

内容：講演会「シン・大皿の時代」（仮称） 荒川正明 学習院大学教授

(9) 図録

オールカラー 論考 3本収録 全作品解説付き

展示構成

第一章 有田焼大皿豆知識（20件20点）

コーナー：宴の大皿

コーナー：大皿の変遷

コーナー：初期の大皿、その名品

コーナー：陶器の大皿

コーナー：青磁の大皿

コーナー：華麗なる輸出時代

第二章 瀬川竹生コレクションに見る大皿の魅力（100件100点）

・大画面の迫力

・躍動する生命

・生命の繁茂

コラム：有田大皿の銘

・構図を楽しむ

・地文の極致

コラム：有田大皿の焼成方法

・この人だあれ？

・飛躍するものたち

コラム：有田大皿の価格

・名所と名物

・めでたい文様

コラム：修理された大皿

6 業務内容

(1) 展示会のグラフィックデザインプランの作成

展示作品である有田染付大皿の特徴であるグラフィカルな造形美を強調した上質で特徴的なデザインとするため、公立博物館等における企画展の空間デザイン、グラフィックデザインなどトータルデザインの実績を有する独立したデザイナーを採用すること

① 広報印刷物

ポスター（B2版）、チラシ（A4両面）、開会式・内覧会招待状（はがきサイズ1種類）

② 図録表紙

A4版 表紙、裏表紙

③ 展示サイン

看板 6種類 規格：カラー[1]～[3]を各2種類

- [1] 掲示ケース内部 W5,000×H900 mm 2種類
- [2] 国道沿いサインA W2,240×H920 mm 2種類
- [3] 国道沿いサインB W1,680×H780 mm 2種類

④ 展示造作

タペストリー W900×H2,700 mm程度 6枚

(2) 展示サイン・看板・展示造作等の作成

① 展示サイン等作成・設置・撤去

1) 案内看板の製作・設置・撤去

グラフィックデザインプランに基づく案内看板作成・設置・撤去

- [1] 国道沿い掲示ケースサイン W5,000×H900 mm 2点
- [2] アプローチ掲示ケースサイン W5,000×H900 mm 1点
- [3] 国道沿いサイン W2,240×H920 mm 2点 (両面)
- [4] 国道沿いサイン W1,680×H780 mm 2点 (両面)

2) 設置・撤去期日

設置期限：令和6(2024)年8月20日(火)

撤去期日：令和6(2024)年11月5日(火)

② 展示造作

グラフィックデザインプランに基づく展示造作

1) タペストリー W900×H2700程度 6枚

2) 食品サンプル

大皿の機能と美しさを観覧者にわかりやすく呈示するため、佐賀県立九州陶磁文化館第5展示室茶室において、佐賀県に伝わる郷土の宴(唐津くんち)の料理を食品サンプルにより再現するため、大皿(口径40～60センチ)4枚に盛り付けることを想定した食品サンプルを制作すること。

(例)

項目	内容
大皿1 (径約60cm)	アラ(クエ)の姿煮 竹船に盛り付け
大皿2 (径約40cm)	津蟹大盛り合わせ 津蟹20匹
大皿3 (径約45cm)	鯛お頭付き 刺身盛り合わせ
大皿4 (径約47cm)	練り物 盛り合わせ

3) 各種パネル

ア	あいさつパネル	B2	1枚
イ	章パネル	B2	2枚
ウ	コーナーパネル	B2	14枚
エ	コラムパネル	B2	4枚
オ	作品キャプション	厚さ5mm W130×H80mm	120枚

(3) 展覧会イベントの運営

① 開会式・内覧会

日時：令和6（2024）年9月6日（金）14時00分 九州陶磁文化館講堂

② イベント

日時：令和6（2024）年9月7日（土）14時00分

会場：九州陶磁文化館講堂

内容：講演会「シン・大皿の時代」（仮称） 荒川正明 学習院大学教授

上記のイベント運営のための司会者の手配、講演者旅行の手配（交通、宿泊）・支払、講演者謝金の支払

(4) 広報に関する業務

ターゲットである県内及び近隣県（福岡県、長崎県）の可処分所得が高い年齢層や歴史や工芸、焼き物に興味がある層の誘客を意識した広報を実施すること。また、グラフィックデザインプランに基づくデザインで実施すること。

① 広報の企画・実施

ア 新聞広告の掲載

イ ターゲット層にリーチできる効果的な広報ツール（ソーシャルメディア広告、リスティング広告、インフルエンサーなど）を提案すること

② 広報印刷物等の作成

グラフィックデザインプランに基づく広報印刷物の作成・印刷

・開会式・内覧会招待状

はがきサイズ 300枚（料金後納はがきとする）

・チラシ

A4版 4色両面 マットコート 四六判70kg相当

（見本あり）4万枚（うち1,000部は三つ折り納品）

・ポスター

B2版 4色 マットコート 四六判135kg相当

1,500枚（うち1,400部は八つ折り納品）

・チラシ・ポスター等封入・封緘作業

2,700件（角2封筒と宛名シールは支給）

③ その他必要な業務

(5) 上記以外の業務

企画案に基づき、上記以外に必要な業務については、計画・実施すること。

7 著作権に関する事項

(1) 九州陶磁文化館が提供した写真画像等を使用する場合には、クレジット等を必ず記載すること。

(2) 第三者（委託者（佐賀県）及び受託者以外の者）が所有する素材を用いる場合には、著作権処理等を行うこと。

(3) 本事業において作成された成果物の著作権（著作権法第21条から第28条に定めるすべての権利を含む）は、佐賀県に帰属する。ただし、企画コンペに応募した著作物の著作権は除く。

(4) 委託者は、当該制作物の内容を受託者の承諾なく自由に公表することができる。

(5) 委託者は、受託者の承諾を得て当該著作物を他の目的で利用することができる。

8 その他

(1) 委託業務の内容については、最終的に佐賀県と受託者が協議を行い決定する。

(2) 委託業務に従事する者又は従事していた者が、当該委託業務に関して知りえた個人情報を不正に使用した場合などは、佐賀県個人情報条例上の罰則規定（条例第47条）に基づき処罰されることがある。

(3) 業務の実施にあたっては、関係法令を遵守すること。

(4) 本仕様書に記載のない事項については、当館と受託者が協議の上実施すること。